

## 八ヶ岳麓文芸館調査研究資料目録

小 口 裕 稔\*  
矢 崎 恵 子\*\*

### 1. はじめに

茅野市を中心とする八ヶ岳山麓地帯（いわゆる山浦地方）は、男も女も農耕、家事に身を粉にして励んだ地である。そんな中で、古くから文化的雰囲気育った所でもある。それは、

- 1) 寒さ厳しい農閑期に青年らが三々五々に集まり、歓談したり、自ら学びあったりという進取の気風が強かったこと。
- 2) 俳諧・短歌・文芸・学芸を育む豊かな自然・風土に溢れていたこと等、からである。こんな中から信州はもとより、日本の文学史に名を残した巨星である俳人・歌人・文人がこの地より数多く輩出している事は驚くべき事実であり、その影響を受けた活動が連綿として連なっていることに郷土としての誇りをもつ。

兼ねてより、市民をはじめ議会でも、そのような岳麓に生まれ活躍したり、又、この地にゆかりを持つ方々の大切な文化遺産を市として保存保護していく必要性強く問われ、その拠点となる文芸館の必要性の議論が九年程繰り返されてきた。

又、郷土出身の伊東一夫東洋大学名誉教授が心血を注いで自分で研究された資料の全てを茅野市に委ねたいとの御申し出もあり、ここに気運も一挙に高まり、まず、その一歩として、茅野市八ヶ岳総合博物館の一室に『八ヶ岳麓文芸館』が開設される事となった。平成12年10月13日であった。

### 2. 調査研究資料目録

開館にあたり、文芸担当職員が博物館文芸専門委員6名の御協力のもとに、岳麓にゆかりのある俳諧・短歌等文芸及び学芸の資料を収集調査し研究を行った。

平成12年度末現在の資料目録は次に示す通りである。

---

\*八ヶ岳麓文芸館担当      \*\*八ヶ岳麓文芸館担当

I. 短歌関係

文人名	所有者名	資料形状	数	量	資料名	内容	計	測
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	1枚		履歴書		25×33	
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	1枚		入学願		25×33	
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	5枚			①島木赤彦 ②子規忌の日 ③島木赤彦の真徳寺裏の家 ④〃 ⑤塚原先生報恩碑と下古田分教場跡	15×11.2 9.4×13 10.5×15.5 15.5×11 11×15.5	
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	1枚		尋五女綴方		25×34	
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	1冊		職員會		25×34	10枚
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	1枚		性格		25×33	
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	1枚		成績証明書		25×33	
島木赤彦	小尾郊一	和綴	1冊		第2号理科筆記		13.5×15	
島木赤彦	小尾郊一	和綴	1冊		地理筆記		14.5×13	
島木赤彦	小尾郊一	和綴	1冊		學校家庭懇談會規則		17×25	3枚
島木赤彦	小尾郊一	和綴	1冊		諸語		17×25	
島木赤彦	小尾郊一	和綴	1冊		兒童綴方		17×25	3枚
島木赤彦	小尾郊一	和綴	1冊		父兄懇談會談話要項		17×25	4枚
島木赤彦	小尾郊一	半紙	2枚		福島少佐		24×16	
島木赤彦	小尾郊一	半紙	1枚		保衣扇ヲ賜ル		27×32	
島木赤彦	小尾郊一	原稿用紙	1冊		家庭談話 親のしつけ	明治33年 二水	25×33	13枚
島木赤彦	小尾郊一	和綴	1冊		尋常三學年		37枚	
向角雄夫	北澤敏郎	連板	1枚		縦板の歌 2首	『赤道を今…』		
向角雄夫	北澤敏郎	ハガキ	3通		①奇書ハガキ同人15名 ②奇書ハガキ文明・浪吉・茂吉 ③ハガキ 赤彦 絵		14.7×10 14.7×10 14.7×10	
彌車	北澤敏郎	掛軸 拓本	1幅		彌車庵の碑文 舟鶴書		182×81	
柳沢黙坊	北澤敏郎	掛軸 拓本	1幅		夏		159×71	
柳沢黙坊	北澤敏郎	掛軸 拓本	1幅		初冬		159×71	
土屋文川	北澤敏郎	原稿用紙	1枚		歌碑	『夕風の渡る野中のぬくみ…』 『アルプスは雪の降るらし…』	24×36 36×6	
森川汀	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	
岡 麓	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	
久保田不二子	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	
五味保義	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	
原田比呂志	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	
上条行雄	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	
松沢常毅	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	
上原吉之助	北澤敏郎	短冊	1枚				36×6	

文人名	所有者名	資料形状	数量	資料名	内容	計測
前角 雄夫	北澤敏郎	短冊	2枚			36×6
前角 福松	北澤敏郎	短冊	1枚			36×6
小平 雪人	北澤敏郎	短冊	1枚			36×6
岩本 木外	北澤敏郎	短冊	1枚			36×6
高角 竹舟郎	北澤敏郎	短冊	1枚			36×6
五味 保義	北澤敏郎	色紙	1面	『夕谷に凝りつつ…』		33×33
伊藤 左千夫	北澤敏郎	掛軸	1幅	『まぼろしのかゆめか…』		140×39
高木 赤彦	北澤敏郎	掛軸	1幅	『足曳乃山の雄夫…』		143×31
斎藤 茂吉	北澤敏郎	掛軸	1幅	『一位の貫ゆふ日の岡に食にけり』		141×39
高浜 虚子	北澤敏郎	掛軸	1幅	『からす瓜赤らみらももるけなり』		138×31
土屋 文明	北澤敏郎	掛軸	1幅	『春過ぎてゆくよふことも…』		210×37
森山 汀川	北澤敏郎	掛軸	1幅	『子規左千夫赤彦にまみ江良き友東…』		212×46
前角 雄夫	北澤敏郎	掛軸	1幅	木曾行の歌 3首		158×68
高木 赤彦	北澤敏郎	掛軸	1幅	雄夫宛書簡		143×70
斎藤 茂吉	北澤敏郎	掛軸	1幅	講演会の通知 漫談		114×46
島木 赤彦	北澤敏郎	写真	1枚	赤彦の生家		
岩垂 今朝吉	北澤敏郎	写真	1枚	赤彦の恩師		
歌合 写真	北澤敏郎	写真	1枚	左千夫を迎えての富士見高原での歌会		
島木 赤彦	北澤敏郎	写真	1枚	玉川時代の赤彦		
茂吉・憲吉・百	北澤敏郎	写真	1枚	茂吉渡欧送別・憲吉百穂歌迎歌会 大正10年9月3日		
前角 雄夫	北澤敏郎	写真	1枚	茂吉・雄夫・汀川・小尾喜作		
島木 赤彦	北澤敏郎	写真	1枚	亡くなった時の島木赤彦		
島木 赤彦	北澤敏郎	写真	1枚	赤彦の葬儀		
島木 赤彦	北澤敏郎	写真	1枚	『紀伊のくに大雪取を越るとて二人の友にまもられり』 茂吉		120×30
斎藤 茂吉	笹岡英生	掛軸	1幅	履歴書		27×20
前角 雄夫	前角 孟	履歴用紙	2枚	インク壺		直径6
前角 雄夫	前角 孟	皮袋	1	御賜 皮袋		11×9.5
前角 雄夫	前角 孟	ノート	1冊	雄夫の歌のノート		20×15
前角 雄夫	前角 孟	本	1冊	雄夫集	カバー付	20×14
前角 雄夫	前角 孟	掛軸	1幅	短歌合作軸	雄夫・福松・竹舟郎・黙坊・米平	169×40
前角 雄夫	前角 孟	掛軸	1幅	漢詩『明石山系』		198×78
前角 雄夫	前角 孟	額	1面	雄夫肖像画		48×55
島木 赤彦	玉川小学校	土瓶	1	島木赤彦愛用の土瓶	吉川秀山筆 木箱入り	直径12.5
島崎 藤村	玉川小学校	写真	1面	島崎藤村玉川講演記念写真 大正6年		40×48
島木 赤彦	玉川小学校	會誌	1冊	明治三十四年四月職員會誌		24×16
藤原 志都兒	藤原 淳朗	原稿用紙	37枚	アララギ第18巻(第10号)		
		ノート	1冊	志都兒歌集其の壹		20×16

文人名	所有者名	資料形状	数量	資料名	内容	計測
篠原志郎	篠原淳朗	ノート	1冊	志郎歌集其の式		20×16
篠原志郎	篠原淳朗	ノート	1冊	昭和五年四月志郎集		20.5×16
篠原志郎	篠原淳朗	ノート	1冊	昭和五年五月志郎集		20.5×6
篠原志郎	篠原淳朗	和綴	1冊	志郎日記		23×16
篠原志郎	篠原淳朗	和綴	1冊	志郎歌集 全		23×16
斎藤茂吉	篠原圓平	書簡	1面	左千夫の逝去を告げる歌 (額入り)		24×32
平福百穂	篠原圓平	ハガキ綴	3冊	篠原圓太宛のハガキ110枚・113枚・113枚		17×12
島本赤彦	篠原圓平	封書	1組	志郎の父・妻の逝去を悼む手紙の封筒		20×8
篠原志郎	篠原圓平	ハガキ	7枚	志郎見西国紀行		14×9
向角竹舟郎	篠原圓平	短冊	2枚	(6枚額入り)		36×6
向角福松	篠原圓平	短冊	1枚			
柳沢黙坊	篠原圓平	短冊	1枚			
岩本木外	篠原圓平	短冊	1枚			
森山汀川	篠原圓平	短冊	1枚			
島本赤彦	篠原圓平	短冊	2枚	(2枚額入り)		36×6
篠原志郎	篠原圓平	扇子	2本			
篠原志郎	篠原圓平	扇子	1本			
伊藤左千夫	篠原圓平	扇面	1面	(額入り)		23×49
伊藤左千夫	篠原圓平	写真	1面	志郎32才・志郎見20才・左千夫・唯直園前歌会写真4枚入り		
篠原志郎	篠原圓平	写真	1面	平福百穂画・志郎見肖像		27×24
篠原志郎	篠原圓平	写真	1面	伊藤左千夫の逝去をむ歌稿 (額入り)		24×32
篠原志郎	篠原圓平	歌稿	1面	『蜂蜜採り』原稿・柳沢黙坊新婚を祝う歌		24×32
篠原志郎	篠原圓平	原稿用紙	6枚	柳沢黙坊宛志郎の封書・志郎見絶筆に接して		192×39
柳沢黙坊	篠原圓平	掛軸	1幅	蓼科山歌		163×73
伊藤左千夫	篠原圓平	掛軸	1幅	志郎見征露を励ます中床掛軸		138×36
島本赤彦	篠原圓平	掛軸	1幅	志郎見征露を励ます中床掛軸		138×36
島本赤彦	篠原圓平	掛軸	1幅	『露の葉をすべりし影が芝がある』	『大君の御馬の前に…』	
向角竹舟郎	篠原圓平	掛軸	1幅	『立料のいくたひ雲に失す事よ』	『高麗の山もろこしの…』	
向角竹舟郎	篠原圓平	掛軸	1幅			200×41.5
島本赤彦	篠原圓平	ハガキ	5連	篠原圓太宛のハガキ		200×41.5
篠原志郎	篠原圓平	冊子	1冊	志郎見歌集 謄写刷 篠原亮逸編		23×15
篠原志郎	篠原圓平	日記帳	1冊	大正3年家庭日記		21×14
篠原志郎	篠原圓平	日記帳	1冊	篠原志郎見日記 謄写刷 篠原亮逸編		23×15
篠原志郎	篠原圓平	ノート	1冊	詩の生れ		B.5版
篠原志郎	篠原圓平	和綴冊子	1冊	志郎見遺稿		23×15
篠原志郎	篠原圓平	冊子	1冊	志郎見下書帳		23×15
アカネ	篠原圓平	雑誌	8冊	アカネ明治41年2月から9月(1号から8号)		
馬酔木	篠原圓平	雑誌	1冊	馬酔木第4巻		

Ⅱ. 俳句関係

文人名	所有者名	資料形状	数量	資料名	内容	計測
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	二十年至らぬ…		140×43
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	木がらしや…		194×51
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	白雨や大龍…		188×45
竹舟郎	上 桑修一	実物・軸	1	指を吸うこいと…		180×50
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	灯しみて…		131×44
圃 外	上 桑修一	実物・軸	1	日三竿…		202×43
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	弥宜達の…	他4句	198×62
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	居山…		188×36
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	一茶 勤農詩		189×89
小平雪人	上 桑修一	実物・軸	1	人の世にめでたからるる 俳句4句		200×70
小平雪人	上 桑修一	実物・屏風	1	百花譜		48×96
小平雪人	上 桑修一	実物・短冊	1	12ヶ月連句 短冊額入		47×6
穂の村人	上 桑修一	実物・軸	1	物思い…		100×26
小平雪人	堀内 松行	実物・軸	1	掛川や…	他4句	195×78
小平雪人	小川 善弘	実物・軸	1	人造る五色乃土や春の風		200×30
小平雪人	小川 善弘	実物・軸	1	古里や別に春ある母の家		110×54
小平雪人	小川 善弘	実物・軸	1	紅葉ハ誰の…		58×70
小平雪人	小川 善弘	漆喰板	1	沈酔の後…		59×30
小平雪人	小川 善弘	漆喰板	1	梅の香や黙し…	見開き2枚	60×70
小平雪人	小川 善弘	漆喰板	1	拂拭を勤むる朝やほととぎす		67×30
小平雪人	小川 善弘	漆喰板	1	…・春の風(翁の絵)		62×30
小平雪人	小川 善弘	色紙額	1	虫干や正倉院の朝月夜		45×40
小平雪人	小川 善弘	色紙	2	あやめ草切ると…		27×24
小平雪人	小川 善弘	写真	2	門川や柄杓流るる…		27×24
小平雪人	小川 善弘	写真	2	雪人・天香写真	ハガキと共に額入りで1ヶ	
小平雪人	小川 善弘	ハガキ	1		”	
小平雪人	小川 善弘	ハガキ綴	1	表10枚・裏16枚 計32枚綴り	ケース入り	16×11
小平雪人	細田正一	短冊綴	1	寸呉尺楚 48枚綴り	ケース入り	21×8
小平雪人	細田正一	俳句綴	1	草葉圃		24×18
小平雪人	細田正一	扇子	1	俳句一句	要部破損	
小平雪人	細田正一	扇子	1	俳句一句		18×12
小平雪人	細田正一	帳面	1	書画引神		18.5×25
小平雪人	細田正一	帳面	1	染載帖 阿心庵		
小平雪人	細田正一	帳面	1	俳句書付紙綴 黒フアイル帳 36枚入		
小平雪人	細田正一	電報	2			
小平雪人	細田正一	推薦書	1			
小平雪人	細田正一	墨絵内句一句	3			

文人名	所有者名	資料形状	数量	資料名	内容	計	湖
小平雪人	細田正一	拓本	2				
小平雪人	細田正一	印帳	1				
小平雪人	細田正一	印帖	77	明星集 他(和綴)			
小平雪人	細田正一	句集	18	小冊子(阿心庵句帖・木の実集・抱村遺稿 廬村17字詩・不能帖・雪人俳詩・溪山帖他)			B5版
小平雪人	細田正一	句集	9	紫の背表紙の句集(夢蝶帖・祝勝句集・汪洋集他)			
小平雪人	小平功	掛軸	1	秀山画 雪人像			111×53
水機	小平功	掛軸	1	雪の間に瀧の丈なし山櫻			189×45
小平雪人	小平功	扇子	5	夏山に吾庵を愛すひかりかな 初車風や天辺を突く玉芙蓉 他3本			
保科百助	小平功	掛軸	1	五無斎 小平龍谷君思ひ悼む			157×42
小平雪人	小平功	掛軸	1	雪人俳詩帳			27×18
鷺湖	小平功	掛軸	1				195×39
雪溪	小平功	掛軸	1				179×46
小平雪人	小平功	掛軸	1				91×72
長尾半平	小平功	掛軸	1	風月養天真			117×53
小平雪人	小平功	掛軸	1	海におぼるるよりも杯に湖るるもの多し			192×42
小平雪人	小平功	掛軸	1	太刀似いて神の渡るや春の水 他3句			130×68
小平雪人	小平功	掛軸	1	鑑湖			183×67
菅雄	小平功	掛軸	1	風流を羨しむ花園ならで…			196×62
霜暁	小平功	掛軸	1	真萩る秋にてあれども桜色に霞こめたる春のあげぼの			122×66
本田種竹	小平功	掛軸	1	伊那宮木の神社の拓本			180×42
天龍道人	小平功	掛軸	1	一夜のかり寝の…			113×42
米山人	小平功	掛軸	1	月瀬山桜花…			204×60
菅其厚	小平功	掛軸	1	天龍道人の詩稿を雪人が審定したもの			196×48
法龍悦山	小平功	掛軸	1	阿育玉山秋丘松月花			111×65
通南	小平功	掛軸	1				178×63
鬼南子	小平功	掛軸	1	ろくろの声を聞きながら…			120×52
鎌田竹道	小平功	掛軸	1	一年祭			201×70
巖谷小波	小平功	掛軸	1	西行と武蔵坊には清水かな…			101×50
			1	折りあいて最中の秋に…			185×53
			1	松祝馳峰美年の松を頂く			170×33
			1	粋にして然難を究む			158×36
			1	鶯は昨日もどりとて今日老いぬ			120×70
			1	独立独尊			190×38
			1	松圃翁筆家銘			182×42
			1				178×42

文人名	所有者名	資料形状	数量	資料名	内容	計測
永機	小平功	掛軸	1	夜や秋や思いまどわで月一つ		89×72
山田寒山	小平功	掛軸	1			100×61
中沢道二	小平功	掛軸	1	道あるべきやう		100×50
黙鳳道人	小平功	掛軸	1	下敷南山壽		196×24
	小平功	掛軸	1	達磨 絵		174×47
山田寒山	小平功	掛軸	1	天龍道人の詩 13神の図		174×52
小平雪人	小平功	写真	8	雪人一族写真 他7点		
小平雪人	小平功	新聞	1	小平たよさん(雪人母)の記事		
小平雪人	小平功	硯	1	雪人愛用の硯箱		29×26
小平雪人	小平功	短冊	6箱	押板入り15枚・重複したものの紙箱57枚・箱入り夏の部54枚 箱入り秋の部24枚入り・新春春の部79枚・冬の部24枚		37×6
小平雪人	小平功	扇面	3面	白雨や大龍現ず諏訪の湖		
小平雪人	小平功	色紙	13枚	露けしや馬失いし人に逢う		
原天明	原充	掛軸	10幅	白樺の怪風鈴のいづこより		27×24
原天明	原充	書籍	3冊	昭和俳句八部集 上下・地名俳句歳時記		

Ⅲ. 伊東文庫所蔵島崎藤村資料 その1

文人名	資料形状	数量	資料名	内容	計測(本紙)
島崎藤村	掛軸	1	『千曲川旅情のうた』		181×41(128×30)
島崎藤村	掛軸	1	『千曲川旅情のうた』		84×45(24×35)
島崎藤村	掛軸	1	『千曲川旅情のうた』		100×23(43×16)
島崎藤村	掛軸	1	『草枕』		162×38(101×28)
島崎藤村	掛軸	1	『潮音』		71×24(20×16)
島崎藤村	掛軸	1	『きりぎりす』		112×33(44×16)
島崎藤村	掛軸	1	明治学院校歌		110×41(45×30)
島崎藤村	掛軸	1	『夕陽』の漢詩		87×45(22×34)
島崎藤村	掛軸	1	『夜明け前』		86×29(35×21)
島崎静子	掛軸	1	明月		94×44(22×33)
島崎藤村	掛軸	1	壽翁遺跡碑文 拓本	函館	146×71(80×58)
島崎藤村	掛軸	1	『破戒』		146×53(83×39)
島崎藤村	掛軸	1	合本藤村詩集の序	木曾中	70×58(15×49)
島崎藤村	掛軸	1	過し世をしつかにおもへ百年もきのふの如し	上州拓本	174×56(81×43)
島崎藤村	掛軸	1	運月不染乃葛 拓本		180×44
島崎藤村	掛軸	1	『草枕』		92×31(24×22)
鷹野つぎ	掛軸	1	辞世の句		93×32(25×23)
竹久夢二	掛軸	1	『までどくらせど…』	『湯桶なる山ふところの…』2句	107×32(52×23)
松尾芭蕉	掛軸	1	『送られつ…』	木曾路の句	
島崎静子	掛軸	1	明月		94×44(22×33)
島崎藤村	掛軸	1	奈良公園の萬葉歌 拓本		123×58(42×45)
島崎藤村	掛軸	1	明月		89×52(29.5×39)
島崎こま子	掛軸	1	千曲川旅情のうた一部の筆		75×32.5(33.8×24)
島崎藤村	掛軸	1	千曲川旅情のうた	小諸市立記念所蔵	66×52.5(44.5×14.5)
島崎藤村	掛軸	1	ブラジルサンパウロに遺る藤村自筆の古歌	拓本	124.5×144(70×131)
島崎藤村	掛軸	1	門下中島芳子のノートに記したボードレーールの悲しみの言葉		167×28.5(115×19)



Ⅲ. 伊東文庫所蔵島崎藤村関連資料 その2

資 料 名	資料形状	数 量
静の岩屋 (上・下)	書 籍	2 冊
新撰賛美歌	〃	1 冊
楚因之詩	〃	1 冊
北村透谷全集	〃	1 冊
みだれ髪	〃	1 冊
蓬菜曲	〃	1 冊
エロイーズとアベラール (原書)	〃	1 冊
懺悔録 ルソー	〃	1 冊
信濃歌選	〃	1 冊
恋愛と結婚 エレン・ケイとその表紙	〃	1冊と1枚
悲しき配分 鷹野つぎ著	〃	1 冊
藤村の思い出 島崎静子著	〃	1 冊
ひとすじのみち 島崎静子著	〃	1 冊
藤村コレクション 全4冊	〃	4 冊
女学雑誌	〃	1 冊
文学界	〃	1 冊
評 論	〃	1 冊
芙蓉峰	〃	1 冊
島崎藤村研究	〃	1 冊
信 州	〃	1 冊
月 明	〃	1 冊
處女地 大正11年・大正12年 (静子愛用の箱)	〃	2 冊
英語訳本 Before The Dawn	〃	1 冊
フランス語訳本 La TRANSGRESSION	〃	1 冊
フランス語訳本 Une Famille	〃	1 冊
伊東氏記解釈コピー	〃	1 枚
雪風 (リーフレット)	〃	1 枚
島崎藤村事典 (リーフレット)	〃	1 枚
画 集 ミレー	〃	1 冊
画 集 ドラクロア	〃	1 冊
画 集 エル＝グレコ	〃	1 冊
画 集 セザンヌ	〃	1 冊
エル＝グレコ 複製画	〃	1 枚
伸び仕度	〃	1 冊
三 人	〃	1 冊
ある女の一生涯	〃	1 冊
若菜集	〃	1 冊
一葉集	〃	1 冊
なつくさ	〃	1 冊
落梅集	〃	1 冊
藤村詩集	〃	1 冊
愛の歌	書 籍	1 冊
明治詩集	〃	1 冊
藤村詩抄	〃	1 冊

資 料 名	資料形状	数 量
藤村読本 第6巻	〃	1 冊
ふるさと	〃	1 冊
藤村少年読本 尋四の巻	〃	1 冊
日本どうわ集 (一年生の名作絵本)	〃	1 冊
藤村女子読本 5巻	〃	1 冊
ひらがな童話集	〃	1 冊
島崎藤村 第1編 お房	〃	1 冊
○緑陰業書 破戒	〃	1 冊
春	〃	1 冊
家 (上・下)	〃	2 冊
微風	〃	1 冊
海 へ	〃	1 冊
夜明け前 第1部	〃	1 冊
中央公論 明治44年新年号	〃	1 冊
中央公論 明治18年新年号	〃	1 冊
中央公論 明治18年10月号	〃	1 冊
藤村原稿 (複写)・春を待ちつつ	原稿用紙	6 枚
・新生	〃	6 枚
・桜の実の熟する時	〃	6 枚
・夜明け前 (原稿5枚本の表紙1枚)	〃	6 枚
・東方の門 (原稿3枚雑誌表紙複写2枚)	〃	5 枚
・仏蘭西だより	〃	5 枚
・黄昏	〃	2 枚
・故國を見るまで	〃	5 枚
・玉あられ	〃	2 枚
・巡礼	〃	4 枚
・春	〃	1 枚
・破戒 (伊東文庫所蔵複製小コピー)	〃	1 枚
小諸女子学校舎卒業式写真 (明治36年撮影)	写 真	1 枚
竹久夢二宛の木曾路図絵 (複写)	半 紙	1 枚
竹久夢二 挿絵の色紙	色 紙	1 枚
簡素 拓本複写	半 紙	1 枚
簡素 複写色紙	色 紙	1 枚
藤村の伊東一夫宛の箴言 額入り	色紙額	1 面
不染 色紙	色 紙	1 枚
木曾5木御短冊	木短冊	1 包
○藤村書簡 (複写)		
・パリから兄広助に宛てた藤村の書簡 封筒と手紙 (複写)	複写紙	1 組
・「破戒」完成の喜びがそのまま記されている手紙 (複写)	複写紙	1 枚
・馬籠に住む(故)原一平氏宛ハガキ (表と裏複写)	複写紙	1 枚
・フランスのパリトリモージュからのハガキ (複写)	複写紙	1 枚
・「破戒」完成の喜びがそのまま記されている手紙 (複写)	複写紙	1 枚
・「うらわか草」西花餘香 (本の取り外し5枚)	書籍の一部	5 枚
及び伊東氏による説明文表紙・目次のコピー	複写紙	1 枚
藤村原稿 「嵐」 (複写)	原稿用紙	3 枚
藤村原稿 「東方の門」絶筆 (複写)	原稿用紙	3 枚

文芸館内閲覧書籍一覧

寄贈雑誌名	巻数	著作名(短歌会)
一路	1996.3月号 第68巻 第3号	一路会
一路	1996.4月号 第68巻 第4号	一路会
一路	1995.9月号 第67巻 第9号	一路会
短歌新潮	第42巻 第5号	短歌新潮社
潮音	第82巻 第4号	潮音社
水甕	第83巻5号	水甕社
歌と観照	第66巻 第4月号	歌と観照社
歌と観照	第66巻 第1月号	歌と観照社
をだまき	第74巻 第9号	をだまき社
をだまき	第74巻 第6号	をだまき社
をだまき	第75巻 第3号	をだまき社
をだまき	第75巻 第4号	をだまき社
まひる野	1996.3月号	まるひ野会
コスモス	第44巻 第5号	コスモス短歌会
新短歌	第48巻 4月号	新短歌会
群緑	第8巻 第4号	群緑短歌会
白珠	第51巻 第4号	白珠社
あすなろ	第91巻 VOL24	あすなろ社
立春	534号 4月号	立春短歌会
立春	535号 5月号	立春短歌会
あさかげ	第43巻 第4号	あさかげ短歌会
あさかげ	第43巻 第1号	あさかげ短歌会
白路	第51巻 第4号	白路社
白路	第51巻 第5号	白路社
新月	第53巻 第4号	新月短歌会
原始林	第51巻 第4号	原始林社
新懇	第66巻 第4号	新懇社
やまなみ	第59巻 第1号	やまなみ短歌会
やまなみ	第58巻 第11号	やまなみ短歌会
やまなみ	第59巻 第4号	やまなみ短歌会
北方歌人	平成8年3月号	北方歌人会
創作	第83巻 第4号	創作者
あふち	第51巻 第2号	あふち短歌会
関西アララギ	第51巻 第3号	関西アララギ発行所
関西アララギ	第51巻 第4号	関西アララギ発行所
青垣	第69巻 第4号	青垣会
アララギ	第89巻 第4号	アララギ発行所
橄攪	第75巻 第5号	橄攪社

寄贈雑誌名	巻数	著作名(短歌会)
白桃	第38号 冬	白桃短歌会
白桃	第39巻 春	白桃短歌会
群山	第51巻 第5号	東北アララギ会
ポトナム	第73巻 4月号	ポトナム短歌会
花實	第56巻 第5号	花実短歌会
國民文學	第83巻 第4号	国民文学社
にしき江	第83巻 第4号	錦江社
遠つびと	第59号 第4号	遠つびと短歌会同人
くぐひ	2月号 通巻607号	くぐひ社
くぐひ	3月号 通巻608号	くぐひ社
くぐひ	4月号 通巻609号	くぐひ社
長崎歌人会報	NO58	長崎歌人会
長崎歌集	第8集	長崎歌人会
歌集 振子の光	一路業書 第302篇	棚田浩一郎
歌集 越え来し季節	一路業書 第300篇	棚田浩一郎
白路	第51巻 第8号	白路社
白路	第51巻 第7号	白路社
未来山脈	1996. 7 NO85	未来山脈社
創生	第44巻 第5号	創生短歌会
山の辺	第26巻 第6号	山の辺短歌会
山の辺	第27巻 第6号	山の辺短歌会
山の辺	第27巻 第7号	山の辺短歌会
人間正岡子規	(両角源美教育長寄贈)	和田茂樹
ヒムロ	1995・第1号	ヒムロ社
ヒムロ	1998・第1号	ヒムロ社
ヒムロ	1998・第2号	ヒムロ社
ヒムロ	1998・第3号	ヒムロ社
ヒムロ	1996・第9号	ヒムロ社
ヒムロ	1996・第10号	ヒムロ社
ヒムロ	2000・第11号	ヒムロ社
ヒムロ	2000・第12号	ヒムロ社
ヒムロ	2001・第1号	ヒムロ社
ヒムロ	2001・第2号	ヒムロ社
ヒムロ	2001・第3号	ヒムロ社
アララギ	4月号 第89巻 第4号	アララギ発行所

寄贈一覽 平成12年～

寄贈年月日	寄贈者名(敬称略)	寄贈種目	数	量	内 容
2000. 5. 11	北澤敏郎	書	9冊		伊藤左千夫全集 全巻(1～9巻)
2000. 7. 18	小平 功	書	1冊		『小平雪人』 小平 鼎編
2000. 7. 25	篠原 圓平	書	1冊		歌集『寂寥』志都児遺稿集
2000. 8. 12	北澤敏郎	書	1冊		歌集『ぎよ柳の庭』北澤敏郎著
			1冊		歌集『紫山集』北澤敏郎著
			1冊		『草に木に』北澤敏郎著
			1冊		『評伝歌人森山汀川』北澤敏郎著
			19冊		斎藤茂吉選集 全19巻
			4冊		土田耕平著作集 全4巻
			20冊		萬葉集 注釋 全20巻
2000. 9. 26	北澤敏郎	書	3冊		五味智英 萬葉集講義 第1巻～第3巻
			3冊		現代語訳対照 万葉集 (上)(中)(下)
			2冊		万葉秀歌 上下巻 斎藤茂吉著
			1冊		子規歌集 土屋文明著
			1冊		土屋文明歌集 土屋文明自選
2000. 9. 26	小野 徐	短冊	23点		
2000. 9. 26	原 天明	連板	10点		『馬の尾に触れて野菊の花揺ぐ』雪入選 他9点
2000. 9. 26	原 天明	書	8冊		句集『羽宮』1冊・句集『山嶽』1冊・句集『尖石』1冊・句集『あゆみ』3冊 俳句歳時記 1冊・毎日俳壇入選記録 1冊
2000. 10. 13	笹岡英生	書	10冊		赤彦全集 第1巻～第9巻・別巻
2000. 11. 2	両角和美	掛軸	1幅		『たまさかに雪のまひ来る軒下に肉まだぬくき雉子を裂けり』七美男
2000. 11. 15	北澤敏郎	書	3冊		『歌人 森山汀川』北澤敏郎著・『歌人 土屋文明』土屋文明記念文学館編 『都雅の歌人 岡 麓伝』中嶋真二著
2000. 12. 3	藤 森里美	書	17冊		『年月の遠近法』『空草』『夢ひらく日』『御神渡り』『海峡を越えて』『抒情の世界』『花花ありがとう』『PARNASSUS OF WORLD POET』『故郷への道』
2000. 1. 19	笹岡英生	掛軸	1幅		『野は今ほ白雲のむれの片寄りにふきよせられし夕光かな』赤比古
2001. 2. 22	柳沢 広智加	書	1冊		柳沢黙坊遺歌集『耕耘餘感』
2001. 2. 22	矢 崎利彦	書	1冊		作家若杉慧氏論文『左千夫藝科の歌』
2001. 2. 22	堀内 一彦	書	1冊		堀内啓作歌集『夏澤峠』
2001. 2. 22	伊藤 ゆき江	書	1冊		上原吉之助歌集『扇状地』
2001. 2. 22	両角 亮一	書	1冊		両角福松遺歌集『柳門集』
2001. 2. 22	茅野 さかゑ	短冊	1点		加藤海綾(短歌)短冊
2001. 2. 22	北澤敏郎	書	1冊		正岡子規全歌集 竹乃里歌

### 3. 今後の資料研究と願い

今回の開館に当っては、まず、学麓文芸の主流ともいえる人々の資料の展示紹介を主とした。脈々と流れ、今に続く人々に受け継がれている事実を大切にしたいと考えたからである。今後は、全国的にそう著名と言えなくても、地域に根ざした優れた歌人、俳人、文人であり、多くの影響を残し続けている人々の作品・活動を紹介していきたい。さらに、現在活躍（活動）中の方々の作品等広く受け入れていきたい。

一般市民からの情報提供を受けての資料の所在・保存の状態、それらの扱いのあり方に検討を重ね、影響を受けた種々の活動の様子の調査活動を行いたい。

そして、将来的な独立館開館に向け、岳麓文芸館が茅野市及び諏訪地方文化の一つの根を張った拠点となるようにしたい。

そのためには、文芸館を自愛し、常に研究的な目をもって「どうしたら愛されるか、一般に広められるか」など柔軟な発想と思考を持ち続けたいと自らに問うている。